保 証 書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

コーヒーミル	品　番　YCM-G26D1
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　　－	
保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から **本体１年間（但し付属品は除く）**	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換、仕様変更　｝など
2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、10 ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダ電機

【ハーブリラックスお客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）

Y11

取扱説明書

保証書付（裏表紙）

一般家庭用

（業務用としては使用しないでください）

コーヒーミル
品番：YCM-G26D1

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書（保証書付）」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。特に 1～3 ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

安全上のご注意……1~3
各部のなまえとはたらき……4
使いかた……5~6
お手入れ……7~8
故障かな？と思ったら……9
愛情点検……9
仕 様……10
修理サービスについて……10
保証書……裏表紙

取扱説明書（保証書付）·本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　　）内の記号が色記号です。

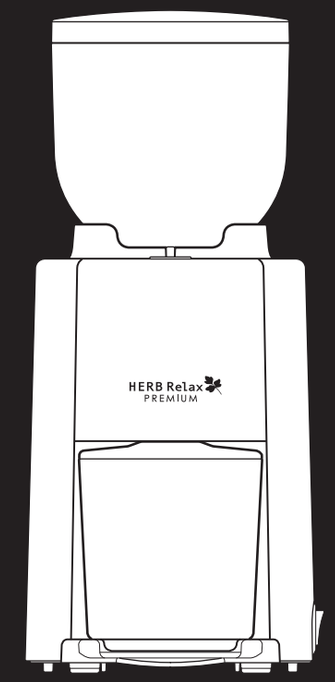
HERB Relax PREMIUM

特長

細挽き ～ 粗挽き　10段階調節
お好みに合わせ、10通りの挽きかたが楽しめる

低速回転　コニカル刃
コーヒー豆の風味をおとさず、均一に挽ける

ダブル運転スイッチ＆安全スイッチ
安全性にもしっかり配慮



安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「 禁止 」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「 強制 」の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警　告

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（無理に曲げる･引っ張る･ねじる･束ねる･重い物を載せる･挟みこむ･高温部に近づけるなどしない）電源コードが傷付いて、火災･感電･故障の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。

豆容器の中に、手・スプーン・はし・掃除ブラシなどの異物を入れない

- 豆容器の中にコーヒー豆以外の異物を入れて運転しない

故障・けがの原因となります。

改造はしない
また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店、または当社「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

上挽き刃･下挽き刃は鋭利なため、直接手を触れない

上挽き刃の取り外し、取り付け、お手入れ、保管は特にご注意ください。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど･感電･けがをするおそれがあります。

安全スイッチ（リング）を指や棒などでさわらない

故障・けがの原因となります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない

水ぬれ禁止

ショート・感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

感電やけがをすることがあります。

⚠ 警　告

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く

感電やショートによる発火を防ぐためです。

電源プラグに付着したほこりなどよく拭き取る

ほこりが付着すると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

本製品は必ず屋内で使用する

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがのおそれがあります。

<異常・故障例>

- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- その他の異常や故障がある。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

⚠ 注　意

カーペット、紙、おぼんなど、不安定な場所で使わない

けがの原因となります。

コーヒー豆以外のもの、また、湿った豆や生豆を挽かない

故障の原因となります。

本体のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

感電、けが、故障、破損の原因となります。

豆容器などの部品は食器乾燥機など高温になるものに入れない

けが、故障の原因となります。

使用中は、本体から離れない

必ず、本体のそばにいて様子を見ながら使用してください。

豆容器の半分以上にコーヒー豆を入れて使わない

破損して、けがの原因となります。

運転中に豆容器フタ、粉受けフタの取り付け、取り外しはしない

内容物が飛び散って、けが、故障の原因となります。

粉受けを外したまま運転しない

内容物が飛び散って、けが、故障の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注　意

火気の近くで運転しない
本体の変形、故障の原因となります。

倒したり、落としたりぶつけたり、強い衝撃を加えない
感電、けが、故障の原因となります。

カラ運転しない
故障の原因となります。

業務用として使わない。また、不特定多数の人が使うところに置かない
連続過負荷による故障のおそれがあります。

使用後は必ずお手入れをする
雑菌が繁殖したり、材料が固まって使えなくなるおそれがあります。

連続運転は1分以下にし、くり返し使うときは15分以上間隔をあけて使う
故障の原因となります。

電源コードは、本体底面のコードガイドに入れて使用する
電源コードが傷付いたり、転倒により、けが、故障の原因となります。

電源プラグは根元までしっかりさし込む
感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチが「O」の状態で行う
けがの原因となります。

移動するときは、電源プラグを抜き、必ず本体を持って移動する
部品が外れて、けが、故障の原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または、当社の「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

プラグを抜く

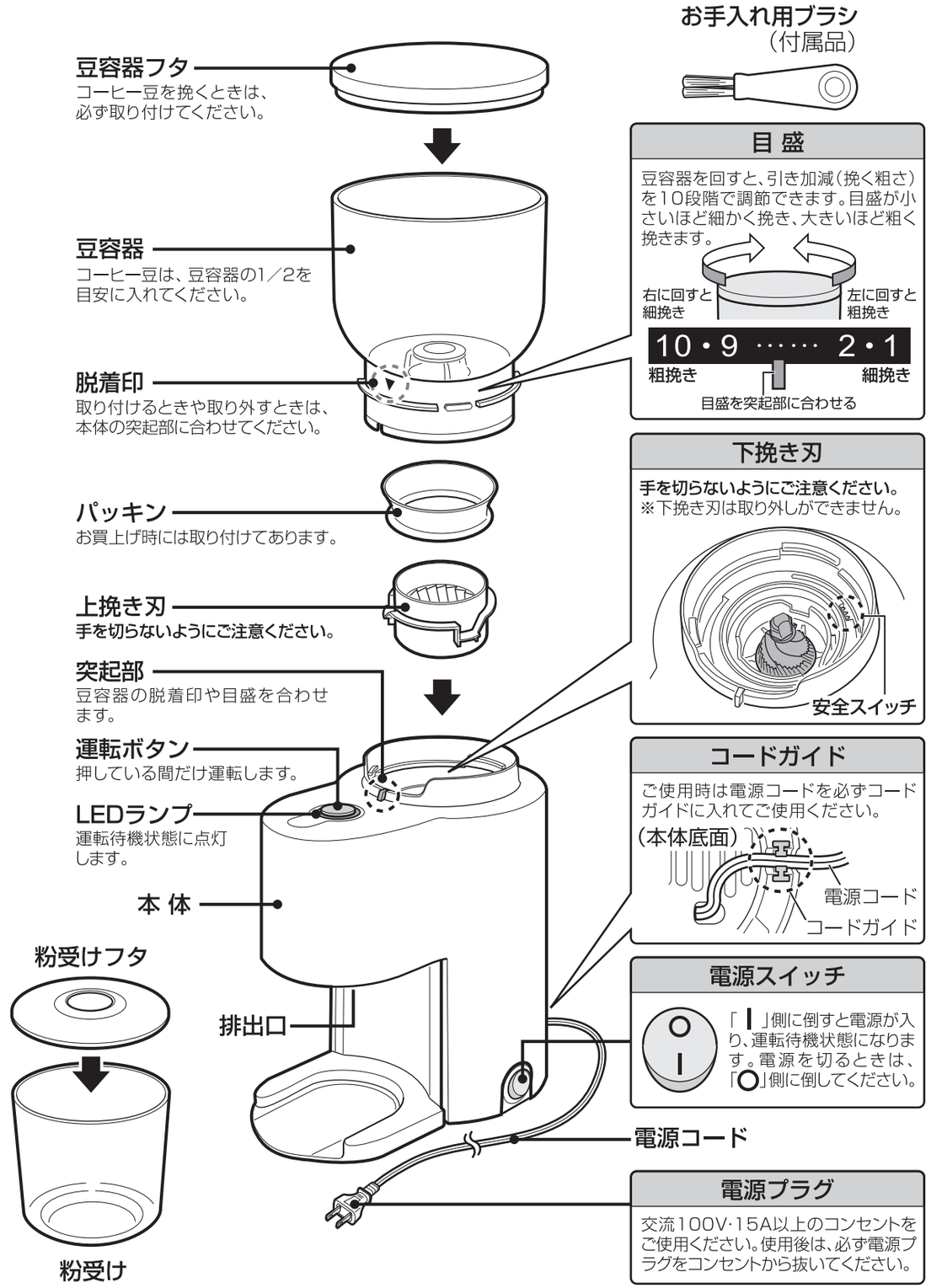
部品の取り付け・取り外し・お手入れは電源プラグをコンセントから抜いて行う
感電・けがの原因となります。

プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災を防ぐためです。

豆容器を取り外すときは、上挽き刃が落下しないように注意して取り外す
上挽き刃が豆容器にくっついた状態で取り外すと、内容物が飛び散ったり、上挽き刃が落下してけが、故障、破損の原因となります。

各部のなまえとはたらき

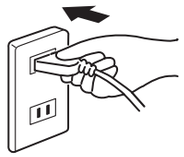


使いかた

使用中は本体から離れないでください。

※豆容器が取付けられていない場合、8ページの「部品の取り付けかた／取り外しかた」に従って豆容器を取り付けてください。

1 電源プラグをコンセントの奥まで確実にさし込む

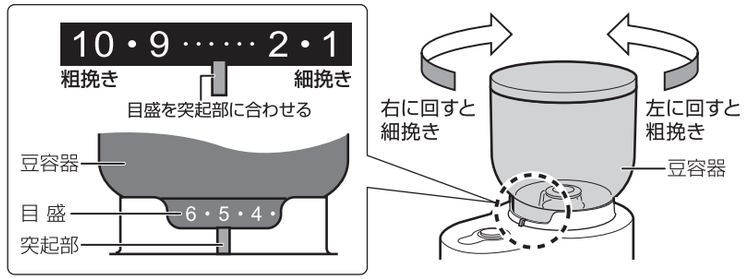


2 豆容器を回し、コーヒー豆の挽き加減を調節する

- 豆容器の目盛（1～10）を本体の突起部に合わせてください。
  1（細挽き）～10（粗挽き）の 10 段階でお好みの粗さに調節できます。

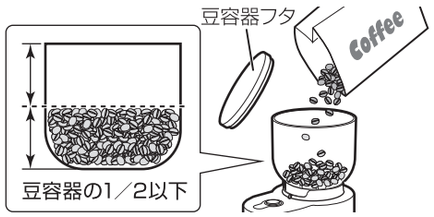
※目盛が 1～10 の範囲に設定されていない場合、安全機構により電源が入りません。

コーヒー豆の挽き加減の目安	
エスプレッソ	目盛：1～3
サイフォン	目盛：4～10
ドリップ	



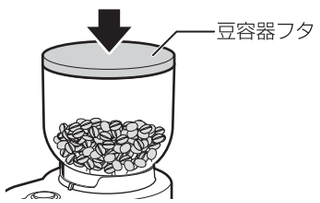
3 豆容器フタを取り外し、豆容器にコーヒー豆を入れる

- コーヒー豆は、豆容器の1／2以下を目安に入れてください。
  ※「目盛3」で定格時間内に挽く量です。（約10杯分）
  ※定格時間内に挽くことのできる量は、目盛によって異なります。
  ※粉受けに一度に入るコーヒー粉は約100gです。
- コーヒー豆以外のもの、また、湿った豆や生豆を入れないでください。



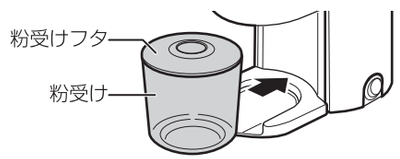
4 豆容器フタを取り付ける

- 豆容器フタを必ず取り付けてください。



5 粉受けを本体にセットする

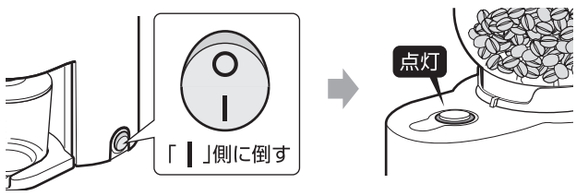
- 粉受けフタを必ず取り付けてください。
- 粉受けは本体の奥まで確実にセットしてください。



6 電源スイッチを「❙」側に倒し、電源を入れる

- LEDランプが点灯し、運転待機状態になります。

※豆容器の目盛が1～10の範囲に設定されていない場合、安全機構により電源が入りません。



7 豆容器フタを手で押さえながら、運転ボタンを押す

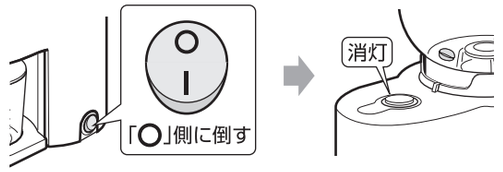
- 運転ボタンを押している間だけコーヒー豆を挽きます。

⚠注 意

- 1分以上の連続運転はしないでください。
  （合計1分間連続で使用したら、15分以上休ませる）
- 粉受けからコーヒー粉が溢れないようにご注意ください。

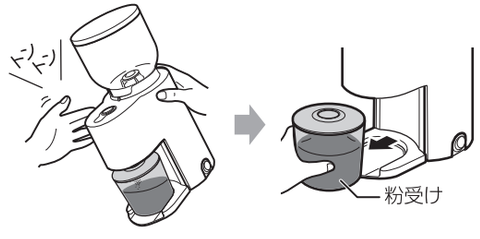
8 挽き終わったら、電源スイッチを「O」側に倒し、電源を切る

- LED ランプが消灯します。



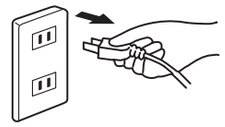
9 粉受けを本体から取り出す

※粉受けを取り出すときは、本体内部に残った粉が落ちることがあります。
粉受けを取り出す前に、本体を少し前に傾けて軽くたたき、粉を落としてください。
※コーヒー粉は早めに使い切ってください。残ったコーヒー粉は密封容器に入れて、冷暗所に保管してください。
※豆容器に残った豆は、下記の「**豆容器に残った豆の取り出しかた**」をご参照ください。



10 使用後は電源プラグをコンセントから抜く

- 使用後はお手入れを行ってください。（➡7～8 ページ）

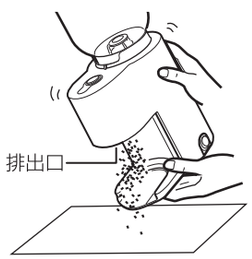


豆容器に残った豆の取り出しかた

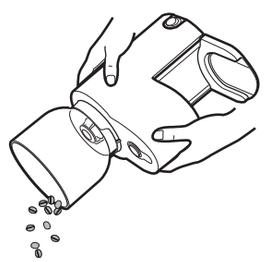
ご使用後に豆容器に残ったコーヒー豆を取り出すときは、必ず電源プラグを抜き、下記の手順に従って取り出してください。

※豆容器の脱着印（▼）が本体の突起部の位置にある状態で行わないでください。豆容器が落下して、けが、故障の原因となります。

1 本体を手前に倒し、内部に残っているコーヒー粉を排出口から取り除く



2 豆容器を取り付けたまま本体を傾け、残ったコーヒー豆を取り出す



お手入れ

お手入れはこまめに行ってください。
(必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください)

⚠注 意

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- お手入れの際は、金属製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わないでください。
- 使用後は早めにお手入れしてください。付着物が乾燥すると、汚れが落ちにくくなります。
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥機は使用しないでください。
- 40℃以上のお湯は使用しないでください。

本 体

- 水をふくませた柔らかい布を固くしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた台所用中性洗剤をふくませた柔らかい布を固くしぼって拭いた後、洗剤を拭き取ってください。

下挽き刃･豆容器取り付け部

- 付属のお手入れ用ブラシで取り除いてください。
(汚れがたまると、故障の原因となります。)

お手入れ用ブラシ

水洗い禁止

排出口

- 付属のお手入れ用ブラシで取り除いてください。

電源プラグ

- 乾いた布でほこり、汚れを拭き取ってください。
(ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。)

⚠注 意

- 本体に水をかけて洗わないでください。ショート、感電、故障の原因となります。

上挽き刃

＊右記の「部品の取り付けかた／取り外しかた」に従って取り外し、取り付けを行ってください。

- 付属のお手入れ用ブラシで取り除いてください。

水洗い禁止

パッキン

＊右記の「部品の取り付けかた／取り外しかた」に従って取り外し、取り付けを行ってください。

- 柔らかいスポンジで水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤を使って、スポンジまたはブラシなどを使用して汚れを落としたあと、よく乾かしてください。

豆容器・豆容器フタ・粉受け・粉受けフタ

＊下記の「部品の取り付けかた／取り外しかた」に従って取り外し、取り付けを行ってください。

- 柔らかいスポンジで水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤を使って、スポンジまたはブラシなどを使用して汚れを落としたあと、よく乾かしてください。

水滴をきる

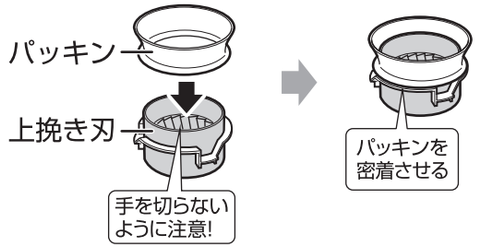
お手入れのあとは、よく乾かしてください。
水滴が付いたまま保管すると、雑菌が繁殖することがあります。

部品の取り付けかた／取り外しかた ※上挽き刃、下挽き刃で手を切らないようにご注意ください。

上挽き刃・パッキンの取り付けかた

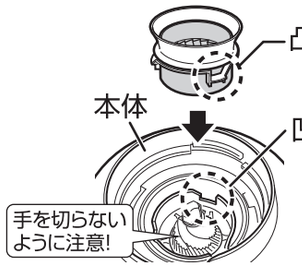
※取り外しかたは、取り付けかたの反対の手順で取り外してください。

① パッキンの向きを確認し、上挽き刃に取り付ける



② 上挽き刃(パッキン)を本体に取り付ける

上挽き刃の凸部(3カ所)を本体の凹部(3カ所)にさし込み、確実に取り付けてください。



※確実に取り付けられていないと、豆容器を正しく取り付けることができません。

豆容器の取り外しかた

※取り付けかたは、取り外しかたの反対の手順で取り付けてください。

① 豆容器を矢印の方向(左方向)に突き当たるまで回す

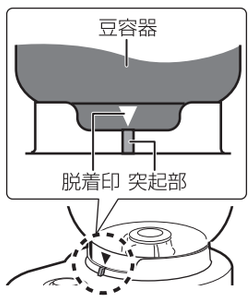
豆容器の脱着印(▼)が本体の突起部の位置にあることを確認してください。

目盛の位置まで右に回し、確実に取り付けられていることを確認する

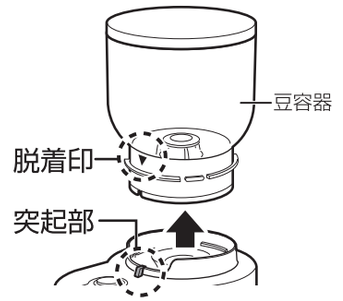
② 豆容器を持ち上げて取り外す

※豆容器にコーヒー豆が残っている場合は、コーヒー豆を取り除いてください。
➡6ページ「豆容器に残った豆の取り出しかた」

※上挽き刃の落下に注意してください。



脱着印が突起部の位置にあることを確認し、豆容器を上から軽く押さえながら右に回す



※ 取り付けるときは、
脱着印を突起部の位置に合わせて取り付ける

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

症　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
動かない スイッチが 入らない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグをコンセントにさし込んでください。	5
	電源スイッチが「▎」側になっていますか?	電源スイッチを「▎」側に倒し、電源を入れてください。	4､5
	豆容器が本体に正しく取り付けられていますか？	豆容器に本体を正しく確実に取り付けてください。	8
	コーヒー豆やコーヒー粉が引っかかっていませんか?	お手入れをしてください。	7～8
	豆容器の目盛が1～10の範囲に設定されていますか?	コーヒー豆の挽き加減を、お好みの位置に合わせてください。	5
運転中に止まる	コーヒー豆以外のものや湿った豆、生豆を入れていませんか?	焙煎（ロースト）されたコーヒー豆をご使用ください。	5
	コーヒー豆を入れすぎていませんか?	コーヒー豆を減らしてください。	5
調理物がもれる	豆容器フタ、粉受け･粉受けフタが正しく取り付けられていますか?	正しく確実に取り付けてください。	5
	パッキンが上挽き刃に正しく取り付けられていますか?	パッキンを上挽き刃に正しく確実に取り付けてください。	8
	コーヒー豆を入れすぎていませんか?	コーヒー豆を減らしてください。	5
カラ回りする	コーヒー豆を入れすぎていませんか?	コーヒー豆を減らしてください。	5
	コーヒー豆やコーヒー粉が引っかかっていませんか?	お手入れをしてください。	7～8

※豆容器の中のコーヒー豆を減らしたり、取り出したりするときや、引っかかっているコーヒー豆やコーヒー粉を取り除くときは必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行う。

愛情点検　長年ご使用のコーヒーミルの点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。	こんなときは	使用を中止してください。 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	→	ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

品　番	YCM-G26D1	電　源	交流100V　50/60Hz
消費電力	150W	定格時間	1分
1分当たり回転数	約900回／分	ミル容量	約100g
電源コードの長さ	約1.4m	質　量	約1.4kg
安全装置	温度ヒューズ（モータ内部）	付属品	お手入れ用ブラシ
外形寸法	幅 約120mm × 奥行 約180mm × 高さ 約290mm		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

修理サービスについて

（1）保証書
- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

（2）修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
このコーヒーミルの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後 5 年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所･氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。